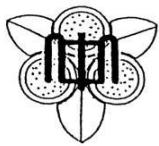


令和7年度 入間市立武蔵中学校 学校だより



武蔵だより

令和7年12月8日
第13号
生徒数 287名

学校教育目標 「自律・共生」 目指す学校像 「一人ひとりが輝く 自律と安心のキャンパス」

速報！！ 奥むさし中学校駅伝競走大会 男子Aチーム

栄光の 優勝！ ~仲間とつないだ櫻 心に刻む感動~

校長 遠藤 誠

12月6日（土） 飯能市・阿須運動公園周回コースにて、奥むさし中学校駅伝競走大会（1,2年生対象）において、本校男子Aチームが、見事「優勝」を勝ち取りました！

50チームが参加する激戦を制し、日々の練習の成果を最高の形で証明してくれました。

限られた時間の中、選手たちは自主的に練習に取り組み、互いに切磋琢磨しながら本大会を迎えるました。優勝杯等を手にした選手たちの笑顔は、何物にも代えがたい宝物です。

もちろん、今大会で健闘を見せたのはAチームだけではありません。男子Bチーム、女子Aチームも、持てる力を十分に発揮し、最後まで諦めずに櫻を繋ぎました。それぞれのチームが、それぞれの目標に向かって全力を尽くす姿は、沿道に詰めかけた多くの人々の心を打ち、勇気を与えてくれました。

今回の駅伝練習を通して、選手たちは「仲間との絆」や「最後まで諦めない気持ち」を育み、互いを尊重し、支え合うことの大切さを学びました。何よりも嬉しいのは、「来年も駅伝を続けたい」という声が多数上がっていることです。

これまで、才能がありながらも、楽しさを見出せず競技を辞めてしまう生徒を数多く見てきました。駅伝は、日々の部活動に加え、自主的な練習が必要となるため、選手たちの負担は決して小さくありません。だからこそ、今回の経験を通して、それぞれが自分なりの楽しみを見つけ、主体的に競技に取り組む姿勢を育んで欲しいと願っています。

この日の経験を通して、「努力すれば必ずできる」という自信を胸に、今後の学校生活においても、積極的に様々なことに挑戦してくれることを期待します。

最後に、選手たちを熱心に指導してくださった落合先生、梶原先生はじめ、本校職員の皆様方、そして、駅伝練習にご理解・ご支援いただいた保護者の方々に心より感謝申し上げます。